

スマホ利用の最強 英語学習法（2）

iPhone、iPad、PCを使って
英語情報収集・発信能力を
飛躍的にアップさせよう

citrusbitter

スマホ利用の最強英語学習法（2）

<http://p.booklog.jp/book/41040>

著者：citrusbitter

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/citrusbitter/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/41040>

ブックログのpapier本棚へ入れる

<http://booklog.jp/puboo/book/41040>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのpapier（<http://p.booklog.jp/>）

運営会社：株式会社paperboy&co.

はじめに

バーチャル・アイドル（コンピュータグラフィックスによるアイドル）の初音ミクがアメリカでトヨタカローラの広告に起用されたり、ロスアンゼルスで単独ライブ（MIKUNOPOLIS in LOS ANGELES）を開催したり、海外での人気が高まっているようです。英語版のFacebookページもあり、さまざまな情報・意見交換がされています。

<http://www.facebook.com/pages/Hatsune-Miku/10150149727825637>

<http://www.youtube.com/watch?v=DTXO7KGHtjI&feature=related>

日本語のページもありますが、海外の人たちがどのようなことに興味を持ちどのように考えているのか知りたいと思いませんか。また、海外の仲間たちと意見交換したいと思いませんか。

日本国債バブル「18カ月以内に崩壊する」

米サブプライム危機を予見した男、「日本売り」公言（日経ヴェリタス2012年1月29日付）

<http://www.nikkei.com/news/headline/article/g=96958A9C93819488E0E4E2E0E68DE0E4E2E3E0E2E3E099E3E3E2E2E2>

「日本は倒産する。国債を買うのはバカだ」『ヘイマン・アドバイザーズ』カイル・バス氏米国ヘッジファンドマネジャーの告白（週刊現代2011年12月24・31日号）

<http://gendai.ismedia.jp/articles/-/30728>

こんな記事が目につき始めました。31年ぶりに日本が貿易赤字に転落してしまいました。経常収支の赤字転換も遠くない将来にありうるとの見方も出ています。

では、日経新聞や週刊現代に載っているカイル・バス氏の顧客向けレターには実際にはどのように書かれているのでしょうか。日本のメディアは英語の情報を正しく私たちに伝えているのか自分で確認してみたいと思いませんか。

<http://www.scribd.com/doc/75784106/Hayman-Capital-Letter-Dec-14>

1月のFOMC（連邦公開市場委員会）でゼロ金利政策を2014年後半まで維持し、インフレ目標を2%に設定することとしました。日本のメディアでは様々な形で伝えられ、いろいろなコメントも見聞きすることができます。でも、その原文を確認してみたいと思いませんか。いままでとの微妙なニュアンスの違いや正確な情報を得ることができます。FRBのページにはFRB議長バーナンキの記者会見での発言内容のトランスクリプトがpdfで掲示されており、ビデオを見聞きしながらトランスクリプトを目で追っていけば素晴らしい英語の訓練をすることができます。

<http://www.federalreserve.gov/monetarypolicy/fomcpresconf20120125.htm>

以上、いくつかの例を挙げてきましたが、インターネットやFacebook等のSNS（ソーシャル・ネットワーク・サービス）の発展により、海外との距離がますます縮まっています。海外から日本文化に対する注目度が上がったり、海外で起きた経済事象が瞬時に日本に大きな影響を与えたり、海外と日本との連動性・連携が高まっています。

今や、英語を理解し、英語で情報発信するというのはあたりまえの時代に突入しようとしています。

前著と本作は平成21年12月から22年3月にかけて経済学者野口悠紀雄教授主催の「超」整理手帳ノグラボ・コミュニティサイトのblogに掲載した記事を整理しまとめたものです。前著「スマホ利用の最強英語学習法」では、スマホ等最新のIT機器を使って自分に合った教材で英語を効率的に学ぶ方法について書いてきました。本書はその続編です。前著に収めきれなかった残りの部分を収めてあります。前著同様、既にリンクが切れていたり、手に入れることのできなくなったアプリやソフトがあるかもしれませんがご了承ください。

[次回作の予告]

今回作まででは、自分で読んだり聞いたりしたい英語の原文をテキストにスマホ等IT機器やアプリ、ソフト等を使って英語を効率的に学習する方法について書いてきました。

次回作ではさらに発展させて、自分で読んだり聞いたりしたい英語の原文から自分の英語レベルに合わせた教材を自分で作って、スマホ等IT機器やアプリ、ソフト等を使って英語を効率的に学習する方法について書いてみようと思っています。

最も効率的に英語を学習するためのポイントは以下の通りです。

- ①今読みたい、聞きたい、知りたい英語の原文をそのまま教材として使う。(今回作まででも述べてきました。)
- ②自分の英語能力のレベルを把握して、レベルに応じた学習を行う。(次回作の中心的課題の一つです。)
- ③自分に最適の教材を作るためにプロ向けのツール等を駆使する。(次回作の中心的課題の一つです。)
- ④学習のための最新のハードウェア、ソフトウェア、サービスを使う。(今回作まででもたくさんご紹介してきましたが、次回作では更に新しく便利なものをご紹介したいと思います。)

①については、これまで述べてきたとおり一般的な話題や自分の必要とする分野に類似の話題の教材を使うのではなく、まさに自分の必要とする分野の語彙、表現を使ってダイレクトに学習するのが最も効率的で無駄がありません。PBSのnewsHourが聞き取れるようになりたい人はPBSのnewsHourから、Newsweekが読めるようになりたい人はNewsweekから英文(コーパス)を集めて教材にしてしまいましょう。そのメディアやその分野特有の単語や表現を学ぶことができます。

②については、自分の語彙力をチェックして、教材の中から学習すべき語彙のみを抽出したうえで、重点的にポイントを絞りで学習することとしましょう。

③については、プロの翻訳家等が使うコンコーダンサというソフトを利用します。コンコーダンサとは、集めた英文(コーパス)を分析して、語法や単語の用例を参照したり、語彙の頻度等の分析をしたりするためのソフトです。簡単に使える機能的な無料のコンコーダンサソフトもあります。ここでは、自分の興味のある英文から英単語をリストアップして、その中から自分のレベルを越えるもののみを抽出したリストを作るのに使ってみましょう。

④については、PC用のTTS(Text to Speech)という文章読み上げソフトで英単語と和訳を読み上げさせたものを録音し、それをiPhoneやスマートフォンのアプリで、倍速、4倍速で聞きながら単語リストを眺めるという英単語高速学習法に挑戦してみましょう。コンコーダンスでリストアップした英単語を難易度順に並べ換え、それに和訳をつけるのには、エクセル(表計算ソフト)やgoogleを使います。エクセルをお持ちでない方は、無料で使えるgoogleのクラドアプリを使ってみましょう。

ほんの少し前までは、自分に最適の教材を自分で作るといったセルフメイドのオートクチュールなどというのは夢のまた夢でした。例えば、自分の読みたい英文資料に出てくる全ての単語を抽出して、出現頻度順や難易度順に並べ替えるなどということは、やろうとすれば膨大な時間を要し、ほとんど不可能でした。また、更にそれを英語と日本語を自動的に読み分けさせて音声ファイルに換えたり、2倍速・4倍速で聞くなどということは容易ではありませんでした。しかし、今では、既にあるハードウェア、ソフトウェア、サービスを組み合わせればいとも簡単にこれらのことが実現出来てしまうようになりました。私はこれをマッシュアップ学習法と呼んでいます。

最新の技術を使って自分に最適の教材を作って学習するマッシュアップ学習法 (※1)を具体的にご説明したいと思っています。どうぞ、お楽しみに。

(※1)
マッシュアップとは、もともとは音楽用語で複数の音源を組み合わせると一つの曲にするという意味であるが、転じてIT用語として複数の異なる技術やコンテンツを複合させて新しいサービスを作るという意味にも使われている。私はこれをさらに広い意味でとらえ、既存のハードウェア、ソフトウェア、サービス等を組み合わせることにより効果的、効率的な学習法を作るという意味で使っている。

こんにちは、柑橘系ビターです。

一通り、私の「超」整理法的英語学習法について書いてみました。いかがでしたでしょうか。このシリーズもそろそろ終わりに近づいてきました。

英語の勉強法の研究ばかりをしても、一向に英語は上達しません。ただひたすら毎日勉強を続けること、これが最短学習法だと思います。ただ、効率の悪い方法で勉強しては同じレベルに達するのに2倍、3倍もの時間を要することとなってしまいます。私なりに、ほぼ最新の英語学習法をカバーしてみたつもりです。参考にしていただき、自分に合った最適学習法を時間をかけずに見つけて、少しでも早く英語学習そのものに没頭されることをお祈りしています。

さて、今回は現在私が使っている最新の学習ツールWeb Talkをご紹介します。おきたいと思います。



第7回でパソコンのTTS（Text To Speech）ソフトまたはホームページを使って、News Week等の自分の好きな英語のページを読ませたものをオーディオブックファイル化してiPhoneで聞くというトレーニング方法をご紹介しました。この方法は慣れればなんということはないのですが、慣れるまでは結構手間がかかります。

そこで、ここのところiPhoneのWeb Talkというアプリを使っています。これはiPhoneのsafariで表示させた英語のページをそのまま読み上げさせることのできるソフトです。男女の声を使い分けたり、さまざまなスピードに変えることもできてとても便利なソフトです。音声もなかなか自然で十分実用的です。少し早めに読み上げさせながら、目で文字を追うという方法でトレーニングに使っています。読み上げさせたいページのURLを入力すると、そのページが表示され、ボタンをクリックすればそのページを読み上げ始めるというものです。読み上げさせたいページのURLをその都度手入力したり、safariで表示させたページのURLをカットアンドペーストで持ってきたりするのも手間です。もっと簡単に自分の好きなページに飛んで行き、そこを読み上げさせる方法があります。日本語の説明は今のところありません。英文の説明にそのヒントがあるのですがちょっとわかりにくく、最初の一步が踏み出せない方も多いと思います。そこで、私の使っている方法をご紹介したいと思います。

【Web Talk で自分の好きなページを読み上げさせる方法】

大まかに説明します。まず自分の読み上げさせたいページをGoogle ブックマークのようなオンラインブックマークに登録しておきます。safariでGoogleブックマークのページを表示させた後、予め登録しておいたjavascriptのページを表示させるとWeb Talkが起動してその中にGoogleブックマークのページが表示されます。読み上げさせたいブックマークを選んでそのページに飛んだ後、読み上げ用のボタンをクリックするとそのページを読み上げる、というものです。

設定のしかたです。

①自分が読み上げさせたいと思っている英文のページをオンラインブックマーク（ここではGoogleブックマークとします）に登録しておきます。そして、そのページをsafariでブックマーク登録しておきます。（safariのブックマークとして登録しておいても同じです）



②Web Talkを起動させます。

③画面の一番右下にある「i」（インフォメーションの意味か）をクリックします。「i」のマークが小さいので間違っ左隣の太陽のマークを押してしまいがちですが、そうではなくて「i」です。めでたく「i」が押せると、「Web Talk Guide」というのが出てきます。このページを下にスクロールして、一番下にある「javascript:location href」をドラッグして、「Copy」します。Web Talkを終了させます。



④safariを起動します。表示させるのはどのページでも結構です。

⑤そのページをsafariでブックマーク登録します。safariの一番下に表示されている「+」→「ブックマークを追加」。ブックマーク名の欄の名前を「Web Talk」等に変えまて→「保存」。



⑥次にもう一度、safariの「+」の右側の本のマークをクリックして、ブックマークを表示させます。

⑦左下の「編集」をクリックして、先ほどブックマーク登録した「Web Talk」のブックマークをクリックします。

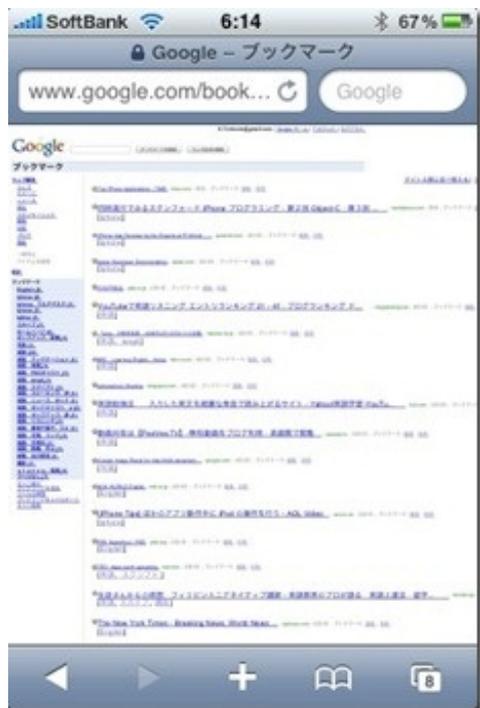
⑧ブックマーク名の下にURLの入っている欄をクリックして、入っているURLを削除します。そして、先ほど「Copy」した「javascript:location href」をここにペースト（貼り付け）します。



⑨右下の「Done」→左下の「完了」→右上の「完了」。これで準備完了です。

実際に使ってみましょう。

①safariで、まずGoogleブックマークのページを表示させます。



②次に、先ほどブックマーク登録した「Web Talk」のページを表示させます。

③すると、自動的にWeb Talkが起動して、そこに先ほどsafariで表示されていたGoogleブックマークのページが表示されます。



④Googleブックマークのページに自分で登録しておいたページの中から、読み上げさせたいページをクリックしてそのページに飛びます。



⑤一番下の真ん中の右向きの三角矢印をクリックするとそのページを読み上げはじめます。読み上げさせたい範囲を選択してコピーすれば、その部分だけを読み上げさせることもできます。

⑥右下のほうの太陽マークをクリックすると設定のページが出てきて、男性の声、女性の声の選択や読み上げさせるスピードの調節もできます。



最初の設定はちょっと面倒ですが、これをクリアすれば素晴らしい英語のトレーニング環境を手に入れることができます。Web Talkは、私にとっては画期的なアプリです。この間までは、mp3ファイルとスクリプトの両方が用意されているPBS（日本のNHKのようなもの）のページを中心にリスニングやリーディングのトレーニングをしていましたが、これを手に入れてからは、mp3ファイルの用意されていないNewYorkTimesやReutersやBloombergのページ等々も手軽に利用できるようになりました。男性の声か女性の声かの選択しかできませんが、音声エンジンの性能は十分実用的です。ちょっとロボットのなところもありますが、本物の人間が読み上げているのかと錯覚するときもあります。また、スピードを無段階で変えられるのも大変便利です。これが無料とは驚きです。

さて、いかがでしたでしょうか。続々と便利なツールが出てきていますが、一番大事なのはいかに勉強そのものに時間を投下できるかだと思います。いくら便利なツールを手に入れようと、それを使わなければ何にもなりません。

よーし、使い倒そう！！　がんばりましょう。

こんにちは、柑橘系ビターです。

私の「超」整理法的英語学習法について書いてきましたが、そろそろこのシリーズも終わりです。手帳と英語学習についての関わりについてあまり触れられていないというご意見もいただきましたので、今回はそれも含めて英語トレーニングへの各種ツールの特長を生かした使い分けの全体像について書いてみたいと思います。

【トレーニングツール】

さて、私の英語トレーニングに欠かせないツールは、「超」整理手帳、iPhone、PCの3つです。それぞれの特長を生かした使い分けは以下のとおりです。

「超」整理手帳

「超」整理手帳は、①英語トレーニングのモチベーション維持・向上と②手仕事によるトレーニングのためのツールです。私の英語トレーニングには欠かせないものです。どんなに素晴らしいツールがあり、効率的な学習方法を身に着けたとしてもトレーニングが続かなければ意味がありません。そのための最強のツールが「超」整理手帳です。最初に立てた目標に対して今どれだけできているか、それを手作業で記していきながら俯瞰することはトレーニングのモチベーション維持・向上に大いに貢献しています。シンプルな語彙の一覧表は、この24枚（12000語）をマスターすればたいの英文は理解できるのだという全体像がはっきりつかめ、それにチェックを入れていくことにより自分の進歩が実感できるという点でとても有用なツールです。また、残念ながらご紹介できませんでしたが、「超」整理手帳用マインドマップを使った語彙増強も大変有用なものです。

①としては、以下のようなものをご紹介しました。

実戦英語トレーニング目標管理シート

②としては、以下のようなものをご紹介してきました。

[「超」整理手帳版LDOCE Defining Vocabulary チェックリスト](#)

「超」整理手帳用 英語版4行日記シート

i P h o n e

いつでもどこでも英語トレーニングのできるツールです。①英語トレーニングに適した各種iアプリと②Podcastがツールの中心です。映像、音声、文字を使った英語トレーニングがいつでもどこでもできるという意味で素晴らしいツールです。オーディオブックの再生速度1/2、2倍切り替えや30秒巻き戻しは便利な機能です。また、Podcastでも同様の機能の使えるものもあります。

①については、以下のようなものを愛用しています。（記事でご紹介できなかったものもあります）

L D O C E

S t a n z a

E v e r n o t e

S a f a r i

W e b T a l k

i 暗記

ボキャブラキング

S m a r t . f m

P o w e r W o r d s

S e n t e n c e s

r e a d R 2 f r e e

②については、私のお気に入りのものがたくさんありますので別の機会にご紹介できたらと思っています。

P C

①i P n o n eの母艦としての役割、②英語トレーニングのツールとしての役割、③英語情報収集のためのツールとしての役割を担っています。英語のトレーニング環境でここ数年で最も革新的に進んだと思うのは、自分に合わせた教材を自分で自由自在に作ることができるようになったことだと思っています。今までの教材は、一般的な人が一般的な設定の場面で使う英語の表現を学んできていました。そのため浅く広くのトレーニングになりがちでした。しかし、自分が必要とする限定された場面であらゆる事態に備えたトレーニングを集中的に行えば、少ない時間で素晴らしい効果をあげることができます。たとえば、金融の中のデリバティブトレーディングの手法について1週間後に英語でディスカッションしなければならないというようなときには、それに関するホームページ（ロイター、ブルンバーグ、デリバティブトレーディングに関する専門の英文ページ等）をグーグル等で検索し、そのページをWord Level Checker等で解析し、学ぶべき語彙を抽出、英日翻訳ページを使って英日の単語リストを作り、高速英単語記憶トレーニングで記憶。PCやiPhoneでTTS (Text to Speech) ソフトを使って英文ページを読ませてヒアリングを強化する。自分の話したい内容は、あらかじめ想定できるものを日本語で書き出して、「Google 英文ライティング」のフレーズ検索やワイルドカード検索を利用したり、lang-8の添削を利用したりして英文訳をつくり丸暗記。こんなことが、簡単にできるようになりました。

①については、以下のようなものが役立っています。

i T u n e s

D V D D y c r y p t e r

H a n d B r a k e

b i h e a r t

D A R U A u d i o R e c o r d e r

R e a d A l o u d

②については、以下のようなものが便利です。

O d d C a s t

E R E K

R S S リーダー

L i n g o e s

T h e L D O C E O n l i n e D i c t i o n a r y

英辞郎 o n t h e W e b

E n g l i s h C e n t r a l

l a n g - 8

s m a r t . f m

y a p p r

L i s t e n a n d W r i t e

A L C ボキャブラリー

超字幕

③については、あまりにたくさんありますのでほんの少しだけあげておきます。

P B S (P u b l i c B r o a d c a s t i n g S e r v i c e)

N e w Y o r k T i m e s

V O A

N H K 国際

E L S P o d c a s t

【トレーニング方法】

トレーニングの方法としては、以下のようなものを併用しています（一部ご紹介できなかったものもあります）。

高速英単語記憶トレーニング

ディクテーション

シャドウイング

リプロダクション

英文日記

聞き読み

サイトトランスレーション

映画を日本語音声＋英語字幕、英語音声＋英語字幕で見る

マインドマップ英単語

英語構文力増強

さて、いかがでしたでしょうか。

英語は単なるコミュニケーションのツールに過ぎません。しかし、これを使えないのは、PCが使えなかったり手帳のような情報整理ツールが使えなかったりするのと同様、これからの情報社会を生き抜いていくためには致命的になりかねません。逆に、英語の使えない日本人の多い中で、ある程度英語が使えというのは大きなアドバンテージとなります。英語を読んだり聞いたりできると、ものすごい量やさまざまな種類・質の情報をしかも、スピーディーに手に入れることができるようになります。

「超」整理手帳とiPhoneとPCを使って、自分に最適化した教材で、モチベーションの維持を図りながら、自分の目標の英語力をピンポイントで増強するトレーニング法。ご自身に最適なトレーニング法を見つけるための参考になれば幸いです。Podcastで英語トレーニングに使えるものがたくさんあります。このシリーズは今回で終わりますが、別の機会にご紹介したいと思います。

では、お元気で

こんにちは、柑橘系ビターです。

PodCastは英語の視聴覚教材の宝庫です。ものによっては、スクリプトの手に入るものもあります。ビデオや倍速／半速、30秒巻き戻しなどの機能の使えるものもあります。

ニュース番組を中心にいくつかをご紹介します。これらはほんの一部で、科学技術、スポーツ、文化、ライフスタイル、趣味．．．等々さまざまな分野のものがたくさんあります。興味や必要に迫られたものでなければ続かないし、身につきません。私にとっては、The Japanofiles Podcast、GeekBrief.TV、TEDTALKSなどは、ついついまた聞きたく（見たく）になってしまう番組です。自分の興味とレベルに合ったものを選んで聞いてみるとよいと思います。

ところで、日本経済新聞のWEB刊（インターネット版）が3月23日に始まりました。同時に、これの英文版（<http://e.nikkei.com/>）も始まりました。4月いっぱい、お試し期間となっています。ご興味のある方は、試してみたいかがでしょうか。日本のリアルタイムの金融経済ニュースを英文で読むことができます。日本語で読んだ後に英語で同じテーマの記事を読むと、勉強になります。但し、解約する方はタイミングを間違えないように注意する必要があります。

タイトル	特徴	ビデオ	倍速	30秒巻き戻し
Face the Nation with BOB SCIEFFER(CBS) http://www.cbsnews.com/sections/ftn/main3460.shtml?tag=hdr	日曜日朝の政治に関するCBSのインタビュー・ショー。その時々 のニュースに関連する重要人物をスタジオ等呼んで討論。 Bob Schieffer氏は、ワシントンD.C.における主要取材先である ホワイトハウス、ペンタゴン、国務省、議会の4つ全ての担当を 務めた経験のある数少ないジャーナリストで国内報道の専門 家（Wikipedia）。	○	○	○
Anderson Cooper 360° Daily Podcast(CNN) http://www.learnoutloud.com/Podcast-Directory/Politics/Global-Politics/Anderson-Cooper-360-Daily-Video-Podcast/30092	体当たり取材で有名なAnderson Cooper氏のキャスターによ るCNNの報道番組。特派員レポートなども多い。歯切れの良い 語り口。	○		○
Katie Couric's Notebook (CBS) http://www.cbsnews.com/8301-500803_162-5984159-500803.html	Katie Couric女史は、タイム誌が選ぶ「世界で最も影響力のあ る人々100人」では女性でランクインした5人のうちの1 人（Wikipedia）。CBSのイブニングニュースのアンカーウー マン。ニュースな話題についての約1分間のコメントで、発音 もクリアでわかりやすい。	○		○
Shields and Brooks(PBS NewsHour) http://tunein.com/radio/PBS-NewsHour---Shields-and-Brooks-p61759/	Jim Lehrer氏がアンカーを務め、Mark Shields氏とNew York TimesのコラムニストDavid Brooks氏が分析するPBSのThe NewsHourのPodCast版。		○	○
The Larry King Podcast(CNN) http://rss.cnn.com/services/podcasting/lkl/rss	CNNの看板トーク番組Larry King LiveのPodCast版。サスペ ンダーに黒縁メガネでトークの帝王と呼ばれ、世界で最も有名 な放送人Larry King氏がホストを務める。今話題の人へのイン タビューは見ている人を飽きさせません。	○		○
Amanpour(CNN) http://amanpour.blogs.cnn.com/	CNNの国際特派員Christiane Amanpour女史がキャスターを務 めるインタビュー番組。	○	○	○
Nightline(ABC) http://abcnews.go.com/Nightline/	Martin Bashir, Terry Moran, Cynthia McFaddenの3人によ るABCのニュース解説番組。	○	○	○
Let's Read THE NIKKEI WEEKLY http://www.radionikkei.jp/lr/	Gregory Clark氏が最新の経済問題や時事英語を解説。日本経済 新聞社発行のTHE NIKKEI WEEKLYをテキスト代わりに英語を 学ぶことができる。日本の経済・時事問題についての新聞記事 を読むための英語の基礎知識をつけるのにはもってこいのプロ グラム。			○
NW English News - NHK WORLD RADIO JAPAN http://www3.nhk.or.jp/nhkworld/index.html	NHKのワールドニュース。アプリで生テレビを見ることのでき るものもある。		○	○
TheStreet.com's Real Story http://www.thestreet.com/audio/taskaudio/	ニュースの裏側に潜む真実に迫る番組		○	○
This Week(ABC) http://abcnews.go.com/ThisWeek/	ABC Newsの週間版ニュース番組	○		○
The Washington Post	ストリートインタビューで、いろいろな人の英語に触れられる 。5分程度と適度な長さ。画像がきれいで、世界の人々の素顔に	○	○	○

http://www.washingtonpost.com/	触れられる。			
Talk About English(BBC) http://www.bbc.co.uk/podcasts/series/tae	BBCの英語学習PodCast		○	○
VOA SPECIAL ENGLISH RADIO(VOA) http://www.voanews.com/Learningenglish/home/	超スロースピード		○	○

English Aya Pod	ネットラーニング提供の英会話番組。最初に会話を聞いて理解すべきポイントを摘示す、それを意識しながらネイティブスピーカー同志による英会話を聞く。			○	○
Paul Raineポール先生 http://itunes.apple.com/us/podcast//id442152629	Paul先生による日常会話訓練			○	○
英語をモノにするポッドキャスト http://excel-any-english1.seesaa.net/	スクリプトを見ながらリスニングのトレーニングが出来る。			○	○
大杉正明のCross-Cultural Seminar http://olympus-imaging.jp/product/audio/tips/cross_cultural_seminar/download/index.html	NHKのラジオ英会話の講師等を務めた大杉正明先生とスーザン岩本女史のコンビのトークングによるバイリンガル英会話講座			○	○
EnglishPod101.com http://englishpod101.com/	Naomi女史とPeter氏のトークングによるバイリンガル英会話講座			○	○
JapanesePod101.com http://www.japanesepod101.com/	英語で学ぶ日本語会話講座。ナオミとピーターの英語と日本語のミックス会話を聞きながら、日本語を学ぶ。日本での英会話という視点なので、日本語での考え方や日本語独特の表現を英語ではどのように表現するか（例えば、日本語での敬語表現を英語ではどのようにするのか）、といった観点が大変参考になる。			○	○
GeekBrief.TV http://geekbrief.mevio.com/	早口のCali Lewis嬢がGeekなモノを紹介する番組。新たらし物好きにはたまらない情報番組。			○	○
The Japanofiles Podcast http://japanofiles.com/	松本市在住のDave Carlson氏がホストを務める。毎回松本市にゆかりのある外国人を招いて日本や日本人との関わりや故郷等についてトークする番組。			○	○
News of the Absurd http://feeds2.feedburner.com/services/podcasting/absurd/rss	世界中で起きた、ニュースになったおかしいけれど本当のお話。			○	○
Scott Sigler Audiobooks http://itunes.apple.com/us/podcast/scott-sigler-audiobooks/id78561049	現代アメリカのSF、ホラー作家Scott Carl Sigler氏のPodCast。同氏は、2005年3月に世界初のポッドキャストだけの小説を発表。本に関するFREE LOVEのひとつであるPODIO BOOKでも氏の作品を手に入れることが出来る。			○	○
Discovery Channel Video Podcast http://dsc.discovery.com/convergence/podcasts/podcasts.html	自然科学系のドキュメンタリー番組。あっと驚くような映像に出会えることも。			○	○
	TEDとは、Technology, Entertainment,				

TEDTALKS

<http://itunes.apple.com/jp/podcast/ted-talks-video/id160892972>

<http://www.ted.com/talks>

Designの略で、アメリカの民間の非営利団体。カリフォルニア州モンレーで年1回講演会を開いている。TEDの参加者はTEDstersと呼ばれている。Bill Clinton氏やAL Gore氏、Bill Gates氏、その他ノーベル賞受賞者等、講演者には有名人が多い。2009年からはiPhoneのアプリが出来てPodCastで手軽に見ることが出来るようになった。

(倍速／半速や30秒巻き戻しの機能は、ストリーミングで聞く場合とダウンロードして聞く場合とで異なる場合があります)

さて、いかがでしたでしょうか。

「超」整理手帳の英語版も作ってみたりしていますが、祭日の処理が一番やっかいです。また、表意文字である漢字を使える日本語に比べて表音文字であるアルファベットを使う英語は同じことを表現するのに文字数が多くなりがちなので、スペースの小さな手帳にはあまり向いていないのかもしれない。

もうすぐ新年度が始まります。今回は自作のバーティカルスケジュールシートは4月始まりになりました。

心機一転、新しいことにも挑戦していこうと思います。

お楽しみに。では、お元気で

おわりに

さて、いかがでしたでしょうか。

今回作までで、スマートフォン等を使って英語を効率的に学ぶ方法を一通りご説明しました。しかし、自分の読んだり聞いたりしたい文書そのものを教材にするというだけではなく、その中から自分のレベルに合わせた部分のみを抽出して学習の必要な部分のみにフォーカスをあてることにより更に効率的な学習をすることができます。

次回作では、その方法を例を挙げながら具体的にご説明していこうと思います。

しばらく時間を頂きますが、お楽しみに。

失礼いたします。

P. S.

読者登録をしていただきますと、次回作が公開された時に自動的にご通知がされますので、ご利用ください。